

SSLログインの設定について注意事項

■内容

通常は、ログインボタンを押すとログインIDとパスワードを入力するボックスが表示される。(図1)
SSLログインを有効にすると、ログインボタンを押すとログインIDやパスワードを入力する項目が表示されない。
また、「Internet Explorerでは表示できません」や「Webページを表示できません」などのエラーがポップアップ内に表示される。

図1 通常時

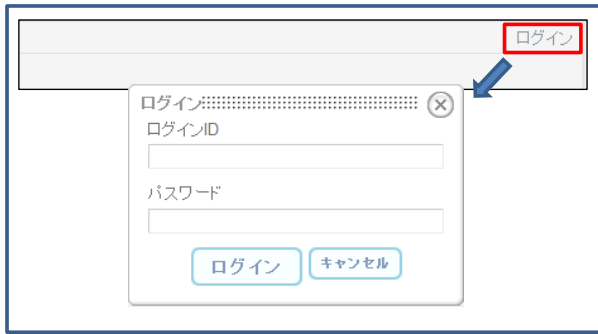
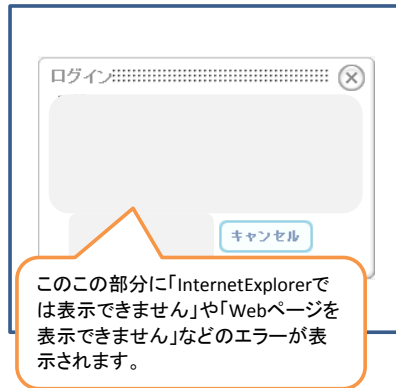


図2 SSLログイン設定時



※ログインIDやパスワードの項目があるのに入力できない場合や、画面右下にログイン画面が表示されるなどの場合は、当事象では無く「互換設定」の問題となるので、間違わないよう注意してください。

■対応

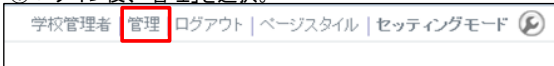
システムのDBを直接修正する必要があります。
(学校側では対応することはできません)

■対策

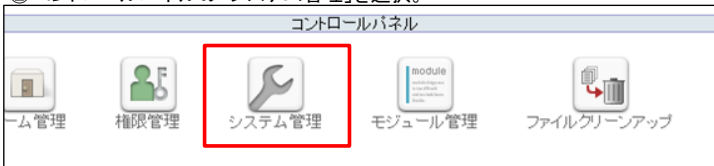
SSLログインの設定は『いいえ』としてください。(デフォルトは『いいえ』となっている為、変更しないよう注意してください)

以下、参考にSSLログインの設定箇所を記載しますが、設定は変更せず「いいえ」のままとしてください。

① ログイン後、「管理」を選択。



② コントロールパネルの「システム管理」を選択。



③ 「一般設定」タブのログインとログアウトの項に「SSLログインを有効にする」という設定があるが、必ず「いいえ」にしてください。

